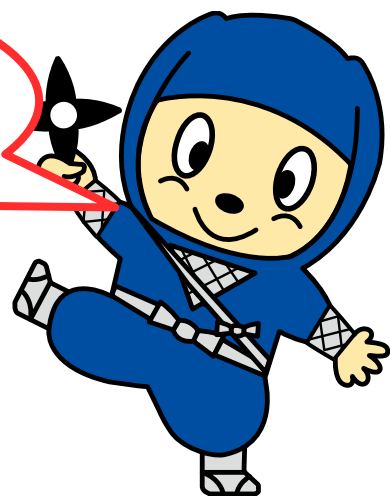


平成25年度版

みてだーこ



伊賀市の
予算説明書



予算とは？ Q&A

Q1 予算って何ですか？

- A1 予算とは、1年間の収入と支出を見積もることです。
- 新しい年度が始まる前に、その1年間で、どのぐらいの収入があるのか、また行政サービスをどのように行うのかを計画し、そのために使うお金を見積もります。これらの内容をまとめたものが予算書です。

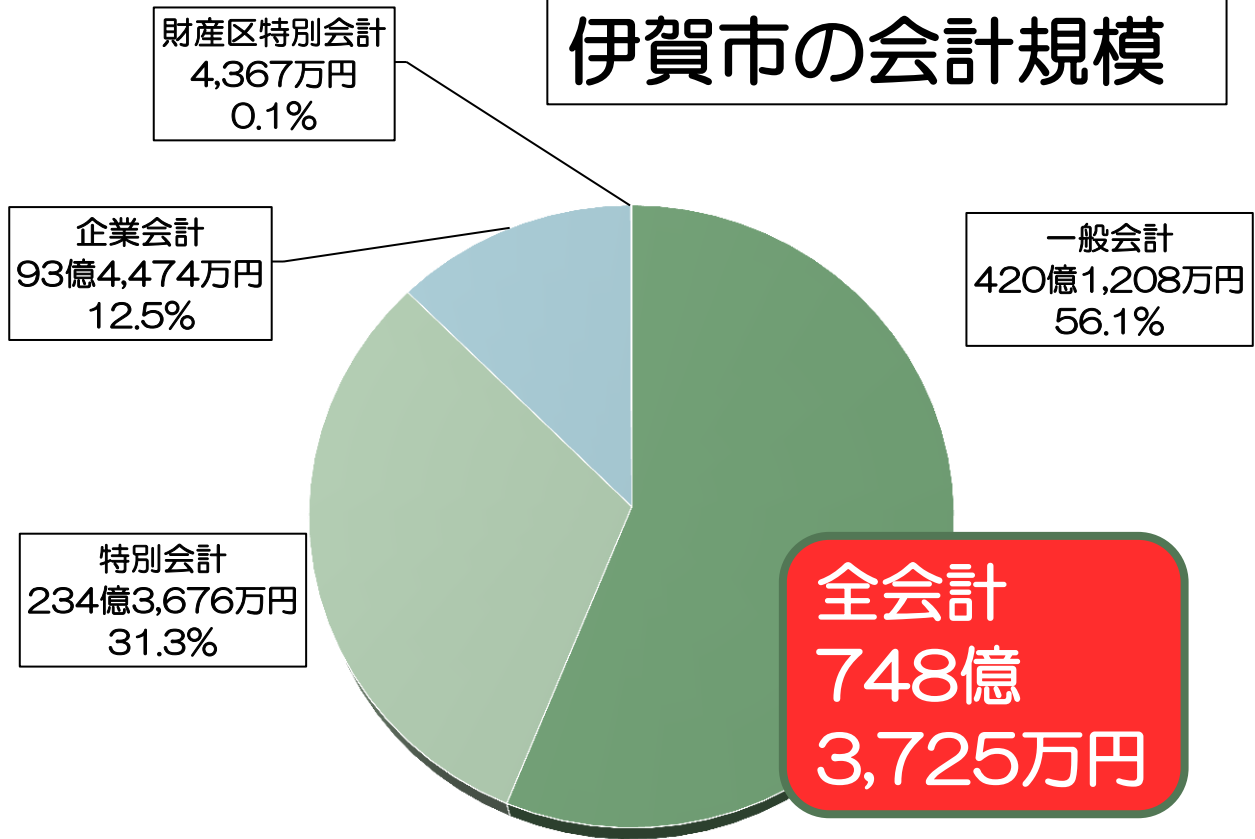
Q2 予算はどうやって決まるのですか？

- A2 市長がつくった予算案が、市議会の審議をへて議決により予算として成立します。
- 市役所のそれぞれの担当部署が、総合計画や各種計画に基づき作成した案に、市民のみなさんの意見や要望を取り入れ「1年間の行政サービス」を検討します。市長は各担当部署の案をもとに自分の考え方を加えて予算案としてまとめ、市議会に提案します。
- 市民を代表する市議会は、提案された予算案をいろいろな面から審議したうえで議決により予算を決めます。

Q3 一度決めた予算は、変えられないの？

- A3 変えられます。その予算を補正予算といいます。
- 市議会で決定した予算を使っていくうえで、予算を見積もるときに予測できなかったことが起こるときがあります。例えば、台風などの自然災害により、急にお金を使わなければならないときなどは予算を変える必要があります。このような場合にも、市長が変更する予算案をつくり、最初の予算と同じように市議会へ提案します。この予算のことを補正予算といいます。

伊賀市の会計規模

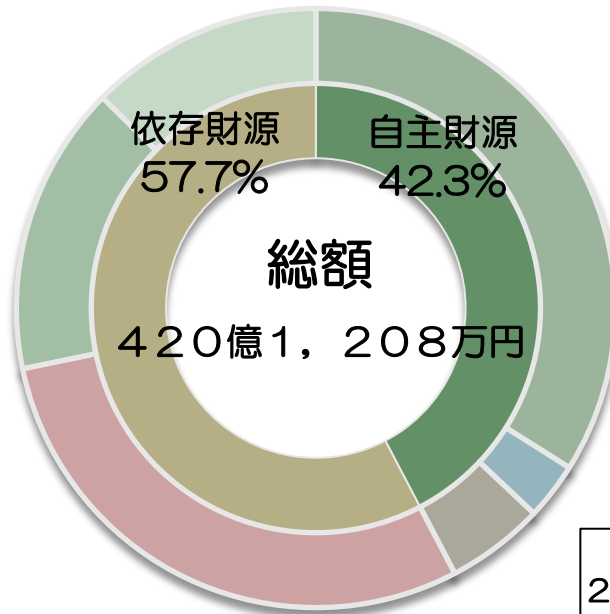


一般会計	市の基本的な施策を行うための会計。
特別会計 (10 会計)	通常の一般会計と別で、市が行う特定の事業や特定の資金を事業ごとに管理運用するために独立して経理を行う会計。
企業会計 (2 会計)	水道事業及び病院事業の収入収支を管理する会計。
財産区特別会計 (2 会計)	財産区の財産の管理運営をするための会計。

財産区とは…

山林などの財産や温泉などの施設を保有しており、地方自治法により法人格が認められた「特別地方公共団体」です。財産区の権限は、財産又は公の施設の管理及び処分又は廃止に限られ、市のように広範囲で事務を処理することはできません。

一般会計歳入予算



市債
52億9,640万円
12.6%

市税
142億6,133万円
34.0%

国県支出金
65億7,177万円
15.6%

負担金・使用料など
12億9,382万円
3.1%

国からの交付金
123億6,345万円
29.4%

その他
22億2,531万円
5.3%

市税
市民の皆様から納めて
いただいた税金。

負担金・使用料など
市が行う事業に対す
る負担金や使用料。

その他
基金繰入金やその他の
諸収入など。

自主財源
地方公共団体が自主的に
収入できる財源のこと。

市債
建設事業などを行うた
めの借入金。

国県支出金
市が行う事業に対する
国、県からの補助金。

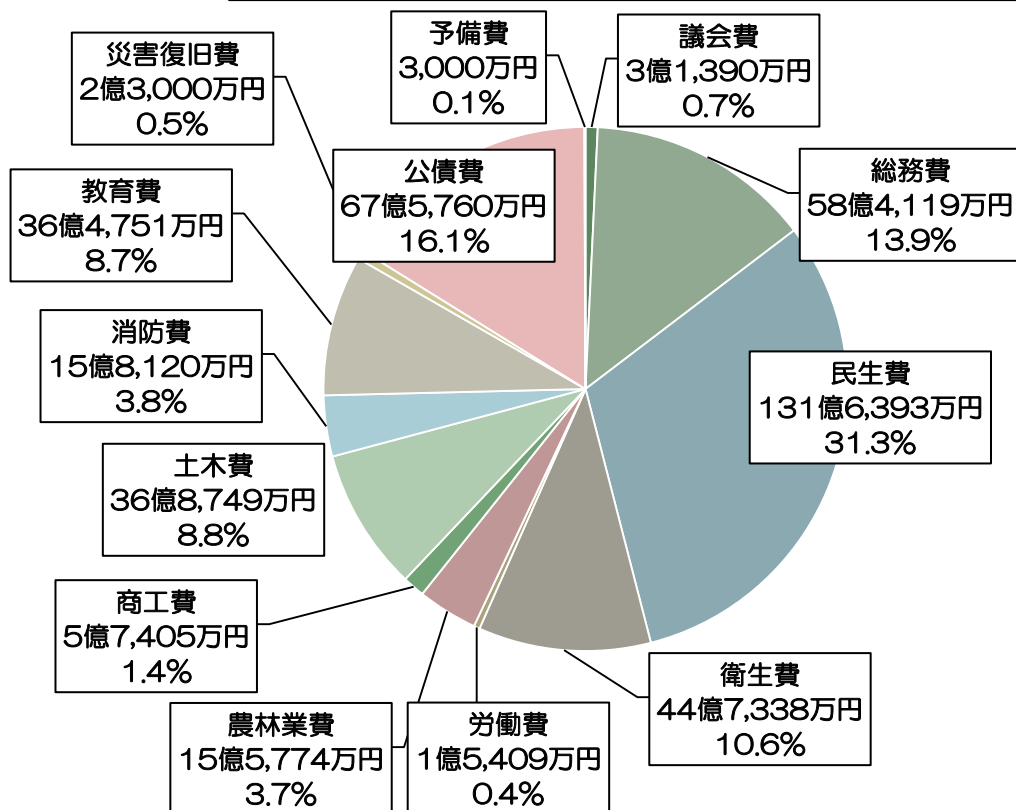
国からの交付金
国から交付される地方交
付税や地方譲与税。

依存財源
国や県からもらう交付金
などのこと。

一般財源
どの経費にも使うことができ
る収入。
例) 市税、地方交付税など

特別財源
使い道が決まっている収入。
例) 国県支出金、市債など

一般会計歳出予算（目的別）



議会費
議会運営にかかる経費。

総務費
庁舎管理やシステム保守、地域振興や住民自治などの経費。

民生費
福祉全般にかかる経費。市の事業の中で最も割合が大きい経費。

衛生費
環境対策や清掃事業、健康推進などにかかる経費。

労働費
地元の雇用促進にかかる経費。

農林業費
農業や林業にかかる経費。

商工費
商工業や観光振興にかかる経費。

土木費
道路、公園、市営住宅などの維持管理や建設事業にかかる経費。

消防費
消防活動等にかかる経費。

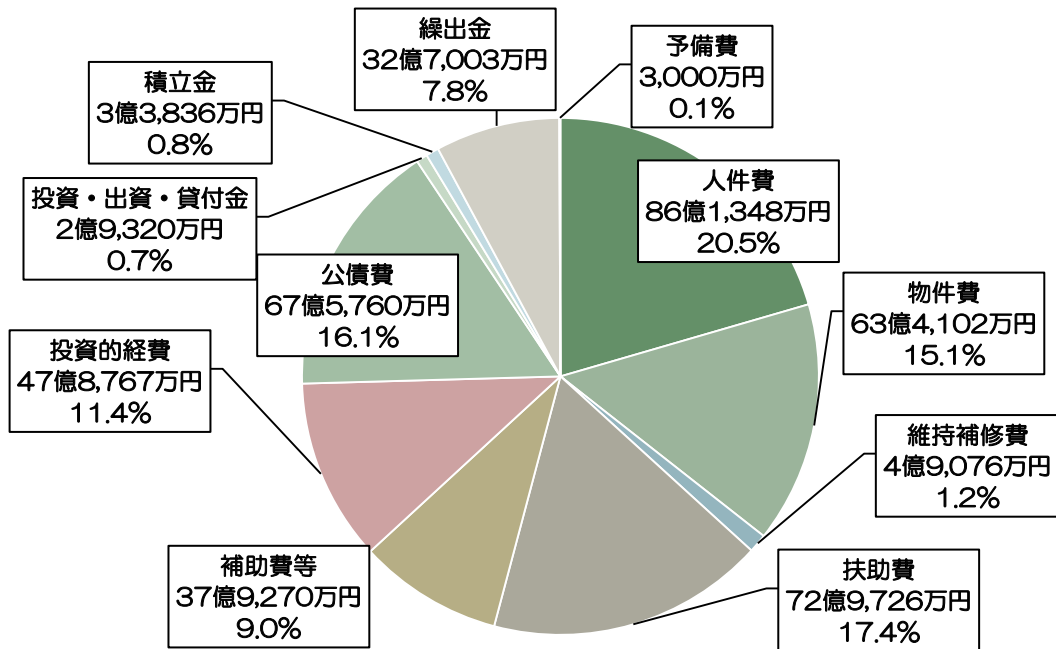
教育費
市立の小中学校や幼稚園の管理、文化財、スポーツ振興にかかる経費。

災害復旧費
台風などの災害により破損した道路などの復旧にかかる経費。

公債費
市債の償還や利子にかかる経費。

予備費
不測の事態により上記科目で予算執行できない場合に使うことができる予算。

一般会計歳出予算（性質別）



人件費

市長や職員、議員や各種委員、嘱託職員や消防団員の報酬。

物件費

行政運営上必要な経費。旅費、賃金、光熱水費、通信運搬費、施設維持にかかる委託料など。

維持補修費

庁舎や公園、道路などの公共施設の維持補修にかかる経費。

扶助費

児童、高齢者、障がい者、生活困窮者などに対して市が行う支援にかかる経費。

補助費等

各種団体への助成、負担金などにかかる経費。

投資的経費

市が行う建設事業と災害復旧にかかる経費。

投資・出資・貸付金 県との協調融資の原資や他会計への出資、貸付金などの経費。

積立金

市の貯金である「基金」への積立金。

繰出金

一般会計と特別会計、又は特別会計間において支出される経費。

※義務的経費…

人件費、扶助費、公債費は地方公共団体の義務的経費といわれ、支出が義務づけられているものや任意に削減しにくい硬直性の高い経費です。これらが歳出予算に占める割合が低いほど健全な財政であるとされています。

家計簿

市の予算を家計にたとえると…

予算総額 420 億 1,000 万円



月収 420,100 円の家庭とします。

歳入	収入
市税・国からの交付金など 293 億 7,000 万円	月収（給料など） 293,700 円
国県支出金 65 億 7,000 万円	親からの支援など 65,700 円
基金繰入金 7 億 7,000 万円	預貯金の取り崩し 7,700 円
市債 53 億 円	借金 53,000 円
歳出	支出
人件費 86 億 1,000 万円	食費など 86,100 円
投資的経費 52 億 8,000 万円	自宅の増改築・修繕費 52,800 円
扶助費 73 億 円	医療費・学費など 73,000 円
公債費 67 億 6,000 万円	借金の返済 67,600 円
積立金 3 億 3,000 万円	貯金 3,300 円
補助費等 38 億 円	各種会費 38,000 円
物件費など 99 億 3,000 万円	光熱費・交際費など 99,300 円

1ヶ月の支出額約 42 万円をまかなうのに、月収に親からの支援などを加えても、なお、不足する額を借金や預貯金の取り崩しに頼っていることとなります。

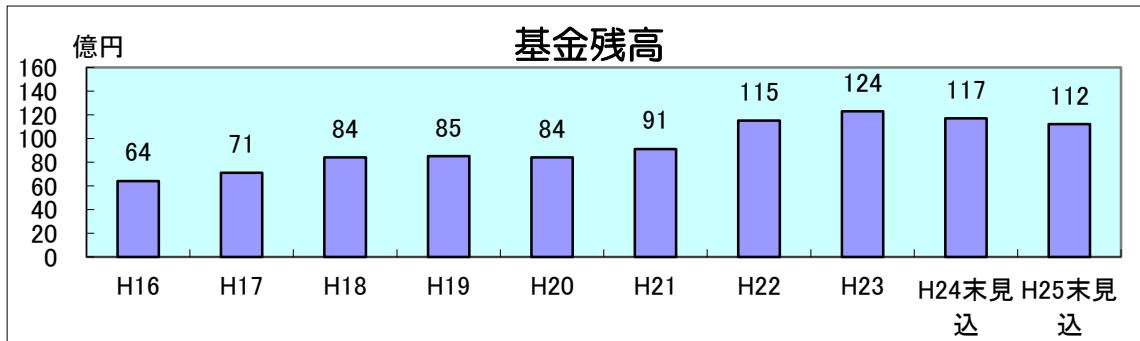
伊賀市の貯金と借金

貯金

一般会計

地方公共団体は基金を積み立てることが条例で定められています。
基金とは…家計でいうと貯金のようなもので、市の貯金といえます。

H25年度末の基金残高の見込み額は およそ112億円
伊賀市の人口は およそ97,000人として計算すると…
一人あたり およそ12万円の貯金となります。

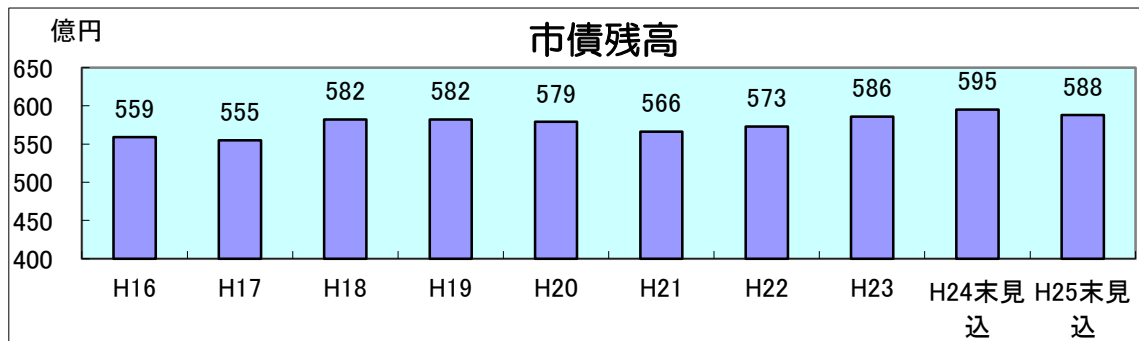


借金

一般会計 (元金)

市債とは…市の借金のことです。
市債は将来にわたり多くの世代で利用するものなので、一度に税金でまかなうよりも、市債を借りて長期に渡り返済することで、世代間の公平性を図ろうという考えに基づいています。

H25年度末の市債残高の見込み額は およそ588億円
一人あたり およそ61万円の借金となります。



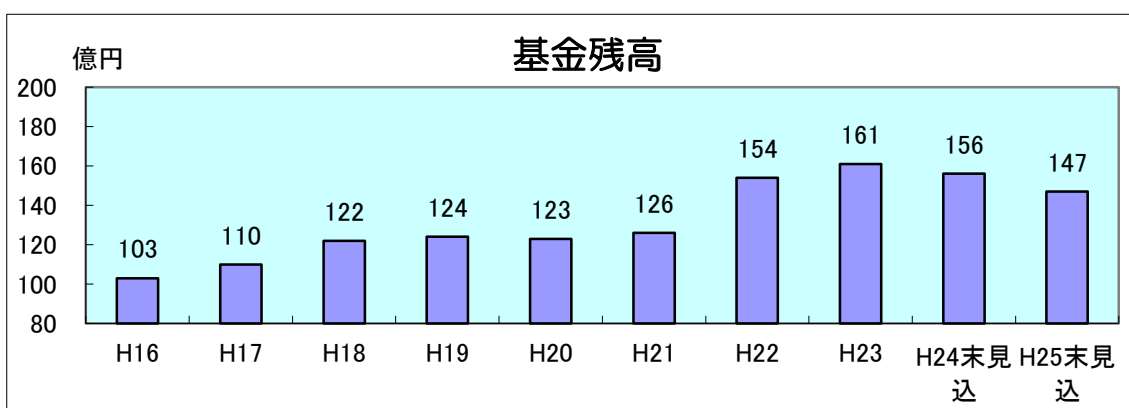
伊賀市の貯金と借金

貯金

全会計

一般会計だけでなく特別会計なども含んだ伊賀市全体の基金残高です。

H25年度末の基金残高の見込み額は およそ147億円
伊賀市の人口は およそ97,000人として計算すると…
一人あたり およそ15万円の貯金となります。



借金

全会計（元利）

元金だけでなく利子も含んだ市債残高です。
また一般会計ほか特別会計なども含んだ伊賀市の全体数値です。

H25年度末の市債残高の見込み額は およそ1,093億円
一人あたり およそ113万円の借金となります。

